

第33回 化研病院けんこう教室

後援：市川市、松戸市

協力：健都会（市川WHO健康都市推進市民の会）



えんげ

～いつまでも健康でおいしく食べるために～ 嚥下（飲み込み）のリハビリテーション

平成26年7月19日（土）

午前の部 10：30～11：30（受付 9：30～）

午後の部 14：00～15：00（受付 13：00～）

化研病院研究棟 2F 大会議室

参加無料

※ 各回定員150名。定員になり次第受付終了いたします。

※ 講演前：血圧測定、講演後：リハビリ体操も行う予定です。

《講師紹介》 たけはら いたる



武原 格 リハビリテーション科部長、国際医療福祉大学准教授

東京慈恵会医科大学卒、医学博士

東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座准教授

前東京都リハビリテーション病院医長

日本リハビリテーション医学会認定指導医・専門医、日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士、身体障害者福祉法15条指定医（音声・言語機能障害、そしゃく機能障害、肢体不自由）

普段、私たちは何も気にすることなく、おいしく食べたり、飲んだりしています。しかし、年齢を重ねるとともに、飲み込みの能力は徐々に低下し、むせることが増えてきます。食べ物や飲み物を飲み込んだ際に、あやまって肺に入ることによって肺炎を引き起こす例（誤嚥性肺炎）も増加傾向にあります。今や肺炎は、がん、心臓病に次いで日本人の死因第3位となっています。「飲み込み」の障害＝嚥下（えんげ）障害について、飲み込みのメカニズムや、簡単にできる嚥下障害のチェック方法、病院で行う検査やリハビリテーションなどをわかりやすくお話しいたします。

お問い合わせ・お申し込みは、047(375)1111まで



公益財団法人 化学療法研究会

化学療法研究所附属病院

〒272-0827 市川市国府台6-1-14